

教員研究業績一覧（2018年4月1日～2019年3月31日）及び前年度補遺

山崎 健司（日本古代文学）

【論文】

1. 「萬葉の歌ことばと古代人のころ——「かなし」をめぐって——」（『古代学研究所紀要』第27号，明治大学日本古代学研究所，2019年3月）

【学会発表・研究発表】

1. 「萬葉集仙覚本データベースの概要と可能性」（国際学術研究会「交響する古代IX」，明治大学グローバルホール，2019年1月13日）
2. 「萬葉の歌ことばと古代人のころ——「かなし」をめぐって——」（研究集会「文芸テキストから探る古代社会の“ころ”」，明治大学グローバルホール，2018年3月11日）〈補遺〉

【学内外における社会的活動等】

1. 萬葉学会 編集委員
2. 萬葉学会 奨励賞選考委員
3. 萬葉学会 全国大会実行委員
4. 上代文学会 常任理事
5. 筑波大学日本語日本文学会 評議員
6. 和漢比較文学会 会計監査

牧野 淳司（日本文学）

【論文】

1. 「『御法』の物語としての源氏物語—源氏供養の発生と結縁の心性—」（明治大学日本古代学研究所『古代学研究所紀要』27号，2019年3月，査読無）
2. 「『平家物語』と唱導文化との関わりについての総合的研究—後白河法皇をめぐる唱導の観点から—」（『明治大学人文科学研究紀要』第八十四冊，縦1-12頁，2019年3月，査読有）
3. 「唱導資料から見る堂舎建立と造仏の営み」（『説話文学研究』53号，pp.6-20，2018年8月，査読有）

【学会発表・研究発表】

1. 「日本中世の唱導における女性の問題—澄憲の『法華経釈』の検討—」（第9回明治大学・高麗大学校国際学術会議，韓国高麗大学校，2018年9月6日）
2. 「日本中世における女性と仏教—唱導の言説とその評価をめぐって—」（USC-Meiji University Research Exchange in Japanese Historical Studies，2018年11月2日，USC）

湯浅 幸代（日本文学）

【論文】

1. 「『源氏物語』の「心の鬼」—「鬼」の表現をめぐって—」（『古代学研究所紀要』27号，明治大学日本古代学研究所，pp.(9)-(24)，2019年3月）
2. 「物語は離婚と財産分与をどう書いたか」（松田浩ほか編『古典文学の常識を疑うII』，勉誠出版，頁数未定，2019年5月刊行予定）

【学内外における社会的活動等】

1. 日本文学協会委員
 2. 明治大学リバティアカデミーコーディネイタ
-

中村 友一 (日本古代史)

【著書】

1. (共著)『日本古代の氏族と政治・宗教 上』加藤謙吉編(中村「東国における「吉土」考」, 雄山閣, pp.163-180, 2018年3月)〈補遺〉

【その他】

1. 参加記「佐紀陵山古墳(日葉酢媛陵)西側渡土手等立会調査見学参加記」(査読無し)(『歴史学研究月報』707号, 歴史学研究会, pp.1-2, 2018年11月)

【学会発表・研究発表】

1. コメント(単独)鞠智城・古代山城シンポジウム「古代山城の成立と変容」(明治大学アカデミーコモン, 2018年11月)
2. 大会報告「日本古代における周縁地域への軍事対応の変容について—対蝦夷を中心に—」(単独)(駿台史学会大会, 明治大学グローバルフロント, 2018年12月)

【学内外における社会的活動等】

1. 埼玉県杉戸町文化財保護審議委員
2. 立川市史編纂委員(古代中世部会)
3. 成城大学民俗学研究所研究事業「日本古代の氏と系譜」研究協力者
4. 研究費基盤研究(A)「日本墨書土器データベースの全国的達成」(研究代表者:吉村武彦)研究分担者

石川 日出志 (考古学)

【著書】

1. (共著)村上市教育委員会(編)『シンポジウム 山元遺跡は何を語るのか—邪馬台国前夜の村上—記録集』, 総ページ63ページ(石川「山元遺跡と倭国大乱の時代」pp.19-24, 滝沢規朗・石川・小林克・沢田敦・禰宜田佳男・吉井雅勇「パネルディスカッション」pp.53-61), 2018年3月〈補遺〉
2. (共著)田中耕作・笹澤正史・石川日出志・齋藤瑞穂・野田豊文・渡邊裕之・鈴木暁2018『山草荷遺跡出土の弥生土器—新発田市指定有形文化財(考古資料)—』2018年3月30日, 総ページ69(石川「第三章 東日本における山草荷遺跡の位置付け」pp.40-47)〈補遺〉
3. (共著)日本考古学協会(編)／谷川章雄ほか2018『日本考古学・最前線』雄山閣, 2018年11月10日, 総ページ295頁(石川「弥生時代<東日本>」:pp.51-60)

【論文】

1. 「東夷印の中の「漢委奴國王」金印」『東アジア古代都市のネットワークを探る—日・越・中の考古学最前線—』pp.197-204, 汲古書院, 2018年2月〈補遺〉
2. 石川日出志「磨製石戈と弥生文化」『季刊考古学』第143号, pp.97-102, 2018年5月

【学会発表・研究発表】

1. 「この金印は後漢初期にしか製作できない!」(<シンポジウム「漢委奴國王」金印を語る—真贋論争公開討論—>, 主催:福岡市博物館, 於:F F Kホール, 2018年1月21日)〈補遺〉
2. 「「漢委奴國王」金印駝鈕再加工説を評価する」(<古代における日中交流>明治大学・中国社会科学院学术交流, 於:明治大学グローバルフロント・グローバルホール, 2018年3月21日)〈補遺〉
3. 「日本考古学協会の設立と初期の活動」(<第84回日本考古学協会総会70周年記念公開講演会>, 於:明治大学・リパティホール, 2018年5月26日)
4. 「刻字からみた「漢委奴國王」金印真贋問題」(<2018年度中京大学文学会春季大会>公開講演会, 於:中京大学名古屋キャンパス4号館431教室, 2018年6月16日)
5. 「中国璽印考古学の可能性」(<第9回高麗大学校・明治大学国際学術会議—日・韓語学・文学と歴史学研究の現況

と課題一>、主催：高麗大学校 BK21PLUS 韓国語文学未来人材育成事業団・高麗大学校 BK21PLUS 韓国史学未来人材育成事業団・明治大学大学院文学研究科、於：韓国・高麗大学校民族文化研究院 B203, 2018年9月5日
（『第9回高麗大学校・明治大学国際学術会議一日・韓国語学・文学と歴史学研究の現況と課題一』, 日本語 pp.15-22, ハングル pp.23-33）

6. 「宮ノ台期の再評価」（<第48回考古学研究会東京例会>、於：明治大学 L1065 教室, 2018年11月24日）

【学内外における社会的活動等】

1. 一般社団法人日本考古学協会理事（副会長, 2018年5月まで）
2. 考古学研究会常任委員
3. 文部科学省文化審議会専門委員文化財分科会第三専門調査会委員
4. 文化庁埋蔵文化財発掘調査体制等の整備充実に関する調査研究委員会委員
5. 独立行政法人国立文化財機構外部評価委員会委員
6. 東京都板橋区文化財保護審議会委員（副会長）
7. 東京都北区文化財保護審議会委員（副会長）
8. 茨城県文化財保護審議会委員（2018年1月まで）
9. 佐賀県吉野ヶ里遺跡弥生時代調査指導委員会委員
10. 福島県白河市天王山遺跡調査指導委員会委員（委員長）
11. 茨城県常陸大宮市泉坂下遺跡保存委員会委員
12. 茨城県大洗町史跡調査検討委員会委員
13. 市川市史編纂委員会（歴史部会）委員
14. 調布市史跡下布田遺跡調査評価委員会委員
15. 新潟市史跡古津八幡山遺跡保存活用計画策定委員会委員
16. 新潟県見附市史跡耳取遺跡保存活用計画策定委員会委員（委員長, 2018年3月まで）
17. 長野県木島平村平塚遺跡発掘調査指導委員会委員
18. 埼玉県和光市午王山遺跡総括報告書作成委員会（2019年1月～）

佐々木 憲一（考古学）

【著書】

1. (共著) 『*Early Korea-Japan Interactions*』 (Korea Institute, Harvard University Press・University of Hawai'i Press, 佐々木 pp.10-15, 271-371, 2018年5月)

【論文】

1. “Social Stratification and the Formation of Mounded Tombs in the Kofun Period of Protohistoric Japan.” (*Burial Mounds in Europe and Japan*, edited by Thomas Kopf, Werner Steinhaus and Shin'ya Fukunaga, pp. 87-99, Archaeopress, Oxford. 2018年10月)
2. Adoption of the Practice of Horse-Riding in Kofun Period Japan: With Special Reference to the Case of the Central Highlands of Japan. *Japanese Journal of Archaeology*, Vol. 6, No. 1, pp. 23-53. (日本考古学協会, 2018年9月)
3. 「長野市大室古墳群における階層構造」(『待兼山考古学論集』III, pp. 497-516, 大阪大学大学院文学研究科考古学研究室, 2018年3月) 〈補遺〉
4. 「茨城県行方市大日塚古墳発掘調査報告」(『明治大学人文科学研究所紀要』第82冊, pp. 31-77, 明治大学, 2018年3月) 〈補遺〉

【学会発表・研究発表】

1. 「常陸の古墳文化理解のための新研究」(佐々木筆頭・忽那敬三と共同; 日本考古学協会第84回総会, 明治大学駿河台キャンパス, 2018年5月27日)

【学内外における社会的活動等】

1. 奈良市財団法人寧楽美術館評議員 (2004 年～)
2. 長野市史跡大室古墳群整備専門家会議メンバー (2007 年～)
3. 茨城県ひたちなか市文化財保護審議委員 (2007 年～)

若狭 徹 (考古学)

【論文】

1. (単著：査読誌)「東国における古墳時代地域経営の諸段階—上毛野地域を中心として—」(『国立歴史民俗博物館研究報告』第 211 集, 国立歴史民俗博物館, pp.307–350, 2018 年 3 月)〈補遺〉
2. (単著)「墳墓と王の職能」(『世界の眼で見る古墳文化』, 国立歴史民俗博物館, pp.116–119, 2018 年 3 月)〈補遺〉
3. (単著)「古墳時代の東国とヤマト—軍事を中心に—」(『講座 畿内の古代学 第 II 巻 古墳時代の畿内』, 雄山閣, pp.282–299, 2018 年 9 月)
4. (単著)「東国における後期古墳の特質—前方後円墳の終焉と関係して」(『境界の考古学』, 日本考古学協会 2018 年度静岡大会実行委員会, pp.363–370, 2018 年 10 月)
5. (単著)「東国における後期古墳の特質—前方後円墳の終焉と関係して」(『日本考古学協会 2018 年度大会研究発表要旨』, 日本考古学協会, pp.70–71, 2018 年 10 月)
6. (単著)「古墳時代〈東日本〉」(『日本考古学・最前線』, 日本考古学協会, pp.73–83, 2018 年 11 月)
7. (単著)「古墳時代前期の地域開発と被葬者像—上毛野と北武蔵の比較を通じて—」(『野本將軍塚古墳の時代』, 東松山市教育委員会・早稲田大学, 2018 年 12 月)
8. (単著：査読誌)「立評をめぐる地方氏族の政治行動—群馬県における後期古墳の動態と上野三碑の建碑から—」(『駿台史学』165 号, 駿台史学会, 2019 年)

【学会発表・研究発表】

1. 「東国における後期古墳の特質—前方後円墳の終焉と関係して」(日本考古学協会静岡大会, 静岡県, 静岡大学, 2018 年 10 月 21 日)
2. 「古墳時代前期の地域開発と被葬者像—上毛野と北武蔵の比較を通じて—」(シンポジウム『野本將軍塚古墳の時代』, 東松山市教育委員会・早稲田大学, 埼玉県, 東松山市市民文化センター, 2018 年 12 月 9 日)

【学外講演】

1. 「上野三碑に学ぶ—平和と平等の石文—」(山上碑・金井沢碑を愛する会, 群馬県高崎市, 高崎市南八幡公民館, 2018 年 5 月 20 日)
2. 「古代における地元民と渡来人の共存—上野三碑に学ぶ」(明治大学校友会高崎支部, 群馬県高崎市, ホテルグランビュー高崎, 2018 年 6 月 2 日)
3. 「東国の前期古墳と交通ネットワーク」(神奈川県横浜市, 朝日カルチャーセンター横浜, 2018 年 6 月 8 日)
4. 「大首長の共立と巨大前方後円墳の出現」(神奈川県横浜市, 朝日カルチャーセンター横浜, 2018 年 6 月 22 日)
5. 「東国の地域開発と渡来技術」(神奈川県横浜市, 朝日カルチャーセンター横浜, 2018 年 6 月 29 日)
6. 「東国における前方後円墳の多出とその背景」(神奈川県横浜市, 朝日カルチャーセンター横浜, 2018 年 7 月 13 日)
7. 「東国古墳時代の実像」(明治大学博物館友の会, 東京都千代田区, 明治大学博物館教室, 2018 年 7 月 6 日)
8. 「6～7 世紀の東国と蘇我氏」(『明日香村まるごと博物館フォーラム飛鳥学講演会・蘇我氏の古墳』, 明日香村・古都飛鳥保存財団・読売新聞社・明治大学古代学研究所, 東京都千代田区, 明治大学アカデミーホール, 2018 年 8 月 27 日)
9. 「古墳時代首長の水祭りと地域経営—三ツ寺 I 遺跡はなぜつくられたか」(歴史と文化を学ぶ会, 群馬県高崎市, ヤマダ電機 LABII, 2018 年 9 月 2 日)
10. 「東国から読み解く古墳時代」(朝日カルチャーセンター新宿, 東京都新宿区, 2018 年 9 月 28 日)
11. 「パネルディスカッション・古墳から見た畿内と東国」(群馬県, 群馬県立高崎産業技術専門学校, 2018 年 10 月 13 日)

12. 「古墳に学ぶ古代群馬のパワー」(群馬県みどり市岩宿文化賞授賞式付帯事業, 群馬県みどり市, みどり市笠懸公民館, 2018年11月3日)
13. 「歴史文化資源の活用と課題」(奈良県地域振興部地域資源活用課 平成30年度歴史文化資源説明力向上研修会, 奈良県橿原市, 奈良県立橿原考古学研究所, 2018年11月5日)
14. 「東国の古墳の分布と交通ネットワーク」(NHK文化センターさいたまアリーナ教室, 埼玉県さいたま市, さいたまアリーナ, 2018年11月16日)
15. 「東国首長の対外活動と渡来文化の導入」(NHK文化センターさいたまアリーナ教室, 埼玉県さいたま市, さいたまアリーナ, 2018年11月30日)
16. 「保渡田古墳群を解き明かす」(高崎市立かみつけの里博物館 開館20周年事業, 群馬県高崎市, かみつけの里博物館, 2018年12月15日)
17. 「東国古墳文化の実像」(東アジアの古代文化を考える会, 東京都北区北トピア, 2018年12月22日)
18. 「笑うハニワは笑っている?—埴輪からよみとく古代人の心」(群馬県文化振興課東国文化室, 群馬県高崎市, 群馬県立歴史博物館, 2019年1月14日)

【学内外における社会的活動等】

1. 平成30年度人間文化研究機構国立歴史民俗博物館共同研究員(2018年4月1日～2019年3月31日), 国立歴史民俗博物館(千葉県佐倉市)
2. 史跡埼玉古墳群保存整備協議会委員(2017年8月6日～2019年3月31日), 埼玉県立さきたま史跡の博物館(埼玉県行田市)
3. 国立歴史民俗博物館総合展示第1室リニューアル委員(2018年4月1日～2019年3月31日), 国立歴史民俗博物館
4. 上毛新聞, 第26期オピニオン委員(2017年11月～2018年10月), 上毛新聞社(群馬県前橋市)
5. 史跡埼玉古墳群保存活用計画検討委員(2018年2月～), 埼玉県立さきたま史跡の博物館
6. 特別史跡多胡碑保存検討委員会委員(2018年1月～), 群馬県高崎市教育委員会
7. 毛野国白石丘陵公園史跡整備委員(2018年3月～), 群馬県藤岡市教育委員会
8. 高崎市文化財調査委員会委員(2018年4月～), 群馬県高崎市教育委員会
9. 原山古墳群整備検討委員会委員(2018年6月1日～2019年3月31日), 福島県西白河郡泉崎村
10. 千人塚古墳保存活用検討委員会委員(2018年6月1日～2019年3月31日), 静岡県富士市
11. 群馬県文化財保護審議会専門委員(2018年8月～2020年7月)
12. 早稲田大学文学研究科博士学位請求論文審査員(2018年10月18日, 加藤一郎氏〔宮内庁書陵部〕)
13. 日本考古学協会賞選考委員(2018年度)
14. 入試制度検討委員会(2017年度), 明治大学文学部
15. 博物館運営委員会委員(2017年5月16日～2019年3月31日), 明治大学博物館
16. 時間割編成委員(2017年度), 明治大学文学部
17. 自己推薦・社会人・留学生入試実施委員(2017年度), 明治大学文学部
18. 文部科学省科学研究費補助金・平成30年基盤研究(B)「風土記と古墳から見た常陸7世紀史の研究」(代表:佐々木憲一) 研究分担者

【新聞・TVでの研究成果報道】

1. 「藤岡市七興山古墳調査—レーダー掘らず迅速」(コメンテーター・取材協力, 上毛新聞朝刊文化・芸芸面, 2018年5月8日)
2. ネーミングバラエティー「日本人のおなまえっ!」将棋のおなまえ大ギモン!(出演・取材協力, NHK 総合番組, 2018年5月31日)
3. 放送大学「考古学」第9回 集落に暮らす人々(ゲスト解説出演, 6月8日)
4. 「研究機関作り発信を—東国文化事業」(提言, 上毛新聞朝刊文化・芸芸面オピニオン21, 2018年6月30日)

5. 「都市の顔をつくろうーシティーミュージアム」(提言, 上毛新聞朝刊文化・文芸面オピニオン 21, 2018年9月3日)
 6. 「明日香村まるごと博物館フォーラム 飛鳥学講演会」(発言掲載, 読売新聞朝刊大阪版, 2018年8月27日)
 7. 「明日香村まるごと博物館フォーラム 飛鳥学講演会」(発言掲載, 読売新聞朝刊全国版特別面, 2018年9月19日)
 8. 「歴史イベント後の一手ーカワイイのその先へ」(提言, 上毛新聞朝刊文化・文芸面オピニオン 21, 2018年10月17日)
-

加藤 友康 (日本古代史)

【論文】

1. 「国府と郡家のまつりごと」「文字による支配」(『市川市史』第3巻『まつりごとの展開』, 市川市, 2019年1月)
【学会発表・研究発表】
1. 「出土文字史料からみた日本古代の情報伝達」(明治大学・南京大学研究交流行事, 南京大大学院, 2018年11月2日)
2. 「文化資源の研究資源化と統合型検索システムの開発」(国際学術研究会〈交響する古代IX〉, 明治大学, 2019年1月13日)

【学外講演】

1. 「正倉院文書にみる房総三国」(『千葉県史講座』古代(1), 千葉県, 千葉県生涯大学校, 2018年8月29日)
2. 「坂東」の大乱と房総三国」(『千葉県史講座』古代(2), 千葉県, 千葉県生涯大学校, 2018年8月29日)
3. 「平安時代とはどのような時代か」(「日本研究集中講座」(1), ハノイ大学附属人文社会科学大学, 2018年11月20日)
4. 「通史・教科書にみる「平安時代」ー歴史認識の形成に与える平安時代の捉え方ー」(「日本研究集中講座」(2), ハノイ大学附属人文社会科学大学, 2018年11月20日)
5. 「幼帝清和天皇の即位と摂政藤原良房の登場」(「日本研究集中講座」(3), ハノイ大学附属人文社会科学大学, 2018年11月22日)
6. 「後三条天皇の即位と院政への途」(「日本研究集中講座」(4), ハノイ大学附属人文社会科学大学, 2018年11月22日)

【解説】

1. 「尊経閣文庫所蔵『小右記』解説」(『小右記 9』[『尊経閣善本影印集成』64]), 八木書店, pp.171-183, 2018年11月)

【学内外における社会的活動等】

1. 文部科学省文化審議会専門委員 (文化財分科会)
 2. 国立歴史民俗博物館運営委員会共同研究委員会委員
 3. 人間文化研究機構広領域連携型基幹研究推進評議会委員
-